

生駒市中学校給食センター整備事業の経過

年月日	会議名	事項	内容	方向性	備考
平成18年8月		生駒市学校給食検討委員会を設立	自校方式による学校給食など、今後の学校給食の実施方法を検討するために委員会を設置。		
平成19年12月	学校給食検討委員会	一次報告 学校給食の運営方法について	「自校方式」と「共同調理場方式」とのメリットを備え、かつ事業化に要する財政的、人的な投入を最小限にとどめるとともに、整備期間の短期化などの実現性から、現時点で最適な方式を検討した結果を報告。	「将来的には3ブロック方式による学校給食運営が最適」との提言。	資料1
平成24年12月20日	市議会(全員協議会)	「学校給食センター更新基本計画」について(報告)	将来の児童生徒数の減少や財政負担を踏まえながら、2時間喫食の達成を前提として、児童生徒のための献立、アレルギーの対応、食育の充実を考えたとき、小学校中学校分離型の2ブロック制が適切。	高山スーパースクールゾーンの生駒北中学校跡地に小学校用、小瀬町地内(介護老人保健施設 優美東側)に中学校用の2ブロック制による学校給食センター建設を提案。	資料2
平成27年6月19日	市議会(環境文教委員会)	「高山スーパースクールゾーン構想」について	ゾーン構想の要素である「学校給食センター」について、「生駒北小学校跡地整備計画予定表」により、平成31年度中の開所に向け、本年度に懇話会を開設。	平成31年の「(仮称)生駒北学校給食センター」の開所に向けての、「生駒北小学校跡地整備計画」を策定。	資料3
平成27年9月25日	市議会(予算委員会(環境文教分科会))	平成27年度生駒市一般会計補正予算	学校給食センター更新基本計画の具体化に向けた「学校給食センター更新整備計画」を策定するための調査委託費を計上。	現給食センターの老朽化に伴う施設の更新にあたり、様々な整備手法を比較検討し、最適な事業手法を検討。	
平成27年11月27日		生駒市学校給食センター更新懇話会を設置	現給食センターの老朽化に伴う施設の更新を進めるに当たり、外部からの意見、助言を求めるために設置。		

平成28年5月16日	生駒市議会(市民文教委員会)	「生駒市学校給食センター更新整備計画」について(報告)	現給食センターの老朽化に伴う施設の更新にあたり、様々な整備手法を比較検討し、最適な事業手法を検討した結果を報告。	(仮称)生駒北学校給食センターは事業手法をPFI方式とし、平成31年9月小学校給食センターとして開設。 (仮称)生駒南学校給食センターは、施設整備をDB方式、調理を市直営とするものの、供用開始予定では平成33年9月以降となることから、社会経済情勢等の変化を踏まえ、改めて事業手法を検証。	資料4
平成29年11月22日	市議会(市民文教委員会)	(仮称)生駒北学校給食センター整備運営事業者選定委員会における審査結果等について	北センター整備運営に係る事業者選定結果の報告にあわせ、今後の南センターの整備方針について質疑。	南センターは、今後の公共施設の適正配置の検討状況を踏まえて対応していく。	
平成29年12月15日	市議会(市民文教委員会)	(仮称)生駒北学校給食センター整備運営事業に係る事業契約の締結について	北センター整備運営に係る事業契約の締結議案の審査において、今後の南センターの整備方針について質疑。	中学校用の給食センターは、公共施設の適正配置で検討して、一定の位置づけをする。	
平成31年3月13日	市議会(予算委員会(市民文教分科会))	平成31年度生駒市一般会計予算	現給食センターを継続利用するため建物・設備等の老朽化状況、改修費用等の「中学校給食センター整備計画調査検討業務」の委託費を計上。	今後の児童生徒数の減少に伴う給食需要、円滑な行財政運営、公共施設の適正配置を視点に、最適な中学校給食の提供を調査検討開始。	資料5
令和2年3月13日	市議会(予算委員会(市民文教分科会))	令和2年度生駒市一般会計予算	平成24年策定の「学校給食センター更新基本計画」が今日の社会経済情勢の変化に即応しているかの検証結果を踏まえて、現センターの改修工事に向けての、実施設計業務に係る委託費を計上。	中学校給食の提供について、今日までの経緯と予算化を担保する計画見直し内容を引き続き調査。	資料6